

令和4年8月10日

(お知らせ)

航空自衛隊那覇基地司令

泡消火薬剤の飛散に伴うPFOS調査結果及び
PFOS等の混入が確認された水槽水の処分に向けた取り組みについて

那覇基地において、令和3年2月26日に基地周辺へ泡消火薬剤が飛散した件について、令和4年7月14日に調査した結果が報告されたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 基地内水路上流及び下流の水質調査結果

単位 (ng/L)

採取場所	分析対象	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
		令和3年 3月	令和3年 4月	令和3年 5月	令和3年 6月	令和4年 1月	令和4年 7月
基地内水路 上流	PFOS	68	43	13	65	13.2	28.1
	PFOA	51	6.8	7.1	6.8	5.2	5.5
	合算	119	50	21	72	18.4	33.6
	PFHxS	127	13	8.4	37	11.5	23.7
基地内水路 下流	PFOS	不検出	100	73	110	47.7	140.0
	PFOA	39	16	14	12	16.0	18.7
	合算	39	120	87	120	63.7	158.7
	PFHxS	194	79	44	54	60.7	116.0

2 PFOS等の混入が確認された水槽水の処分に向けた取り組み等

那覇基地における泡消火設備の薬剤の交換については既に完了しております。さらに、現在、PFOS等の混入が確認された消火用水槽水を速やかに処分するための作業を進めており、8月5日に当該水槽水の処分業務の入札公告を実施、今年度中を目途に処分を進める予定です。

3 調査結果等に対する那覇基地司令見解

これまでの調査に引き続き、基地内水路下流から環境省が定めた水環境における暫定目標値を超える値が検出されていることも踏まえつつ、今後とも、関係部署等と連携しながら、適切に対応するとともに、PFOS等の混入が確認された消火用水槽水の速やかな処分を進めてまいります。

【参考】環境省が定めた水環境における暫定目標値は、PFOSとPFOAの合計で50ng/L以下